

2007 年度
環境活動レポート

2007 年 9 月 25 日

昭和ネームプレート株式会社

環 境 方 針

昭和ネームプレート株式会社は、事業活動において

① 地球環境の保全が人類共通の最重要課題であること

② 地域社会の環境保全が地域の発展及び共存の上で重要であることを認識

し、可能な限りの範囲で目標を定め、省資源、省エネルギー、

リサイクルを推進し、環境負荷に配慮した活動を実行します。

それらをふまえて下記に環境方針を定め継続的に改善します。

1. 廃棄物の削減及びリサイクルの推進
2. 電気・ガソリン・ガス等のエネルギーの削減
3. 水資源の節水
4. 化学物質を正しく使用し管理する
5. 環境関連法規制等の遵守

2007年2月17日

昭和ネームプレート株式会社

代表取締役 瀬田 昭男

事業活動の概要

- (1) 会社名 昭和ネームプレート株式会社
- (2) 代表者 代表取締役社長 瀬田昭男
- (3) 設 立 1957年（昭和32）4月29日
- (4) 資本金 1,000万円
- (5) 事業内容 各種ネームプレート（銘版）の製造・販売
- (6) 事業規模 年間売上 約633百万円（2006年度実績）
従業員 37名
- (7) 本社所在地 東京都荒川区荒川6-52-10
TEL 03-3892-4221（代） FAX 03-3892-4222
- (8) 審査対象工場 昭和ネームプレート株式会社 埼玉工場
埼玉県越谷市蒲生3882-1
TEL 048-988-7611（代） FAX 048-986-6261
- (9) 工場規模 延面積 約1,089㎡
- (10) 環境管理責任者
代表者 代表取締役社長 瀬田昭男
管理責任者 資材部部长 神谷丈夫

環境目標とその実績

			初年度 2007.6 ~ 2007.8	2008年度 2007.9 ~ 2008.8	2009年度 2008.9 ~ 2009.8	2010年度 2009.9 ~ 2010.8
			(実績) *1	(目標)	(目標)	(目標)
二酸化炭素排出量削減	電力の削減	総量 (kWh/年)	188668	183000 (3%)	179235(5%)	177348 (6%)
	ガスの削減	総量(ℓ/年)	69.44	68.05(2%)	66.66(4%)	65.27(6%)
	ガソリンの削減	総量 (ℓ/年)	14918.52	14470(3%)	14172(5%)	14023(6%)
	CO2 の削減 (上記の合計)	総量 (t/年)	106.1	103.0	100.9	99.8
節水	総排水量削減	総量 (m ³ /年)	522 *2	512(2%)	501(4%)	491(6%)
廃棄物量の削減	一般廃棄物削減	総量 (kg/年)	978.5	930 (5%)	900 (8%)	880 (10%)
	産業廃棄物の削減	総量 (kg/年)	2460	2337 (5%)	2263 (8%)	2214 (10%)
	段ボールの再利用	再利用率 (kg/年)	31.7	リサイクル率 100%	リサイクル率 100%	リサイクル率 100%

*1 2007年6月から8月の月平均量を年間使用量に換算したものである。

*2 水道は2ヶ月に1回の測定により過去3回分6ヶ月測定

この他に次のことに取り組みます。

- ・化学物質を正しく使用し管理する。

初年度の環境目標・活動計画と評価

対象期間(2007年6月～2007年8月)までの目標とその実績についての計画と評価

	取り組み項目	達成状況	評価 (結果と今後の方向)
二酸化炭素排出量の削減	電力・ガス・ガソリン等の削減	2007年6月～8月の排出量を把握	3ヶ月の測定により BM を策定 次年度 電力 3% ガス 2% ガソリン 5%削減の目標を設定した。
	初年度につき BM の策定		
節水	総排水量の削減	2007年6月～8月の排水量を把握	6ヶ月分の水道使用量により本年度は2%の削減目標を設定した。
	初年度につき BM の策定		
廃棄物量の削減	一般廃棄物の削減	2007年6月～8月の排気量を把握	3ヶ月測定により BM を策定次年度可燃ごみを3%削減の目標を設定した。
	初年度につき BM の策定		
産業廃棄物の削減	産業廃棄物の削減	2007年6月～8月の廃棄量を把握	3ヶ月測定により BM を策定産業廃棄物5%削減並びにリサイクルの有効利用の目標を設定した。
	初年度につき BM の策定		
化学物質の使用と管理	使用化学物質の種類を把握し正しく管理する。	社内にあるインクや溶剤等の使用状況・保管量を把握する。	インク等の保管量を把握する。12月に講習受講後責任者を任命する。

総評

3ヶ月の運用期間に BM の把握をした事で、それにより本年度から実施・運用を開始、目標に向かい社員全員に周知し、今後活動をして行く基盤が出来た。又、化学物質の使用と管理に付いては、07年12月の講習を受け管理責任者を設ける必要がある。

代表取締役社長 瀬田 昭男

環境関連法規制等の遵守状況

環境関連法規制等の遵守状況は、評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。
また、過去5年間にわたって違反や訴訟も1件も発生していません。

2007.9.21

昭和ネームプレート株式会社 埼玉工場
代表取締役 瀬田昭男
管理責任者 神谷丈夫